質問力を磨く（社会と向き合うⅠ）

科目ナンバリング　CAE-227
選択　　4単位

松本　美奈・霜鳥　駿太

1. 授業の概要（ねらい）

社会に出たら、あなたは次のどちらかに分類されます。

・AIを使う人
・AIに使われる人

どちらに分類されるかを決するのは、あなたの「質問力」です。「いま何が問題か？」と問い、自ら解決策を考えられる人は「使う人」になれます。「？」が浮かんでこない人は「使われる人」になるでしょう。AIは自ら「？」を見つけられません。問われたことに答えるだけです。AIにできないことがあなたにできるか。それが人生を決めるのです。

目指すは、世界の出来事を自分事として受け止め、課題を見つけ、解決できる人――「グローバル市民」です。教材には読売新聞を使います。社会の現実を知らなければ、問いはつくれません。毎日の朝夕刊を読み、社会を俯瞰し、質問力を磨き、より多くの人が幸せになれる社会を創造していきませんか。社会は質問力を磨いたあなたを待っています。

*教材として使うため、読売新聞朝夕刊を購読し、授業に毎回持参してください。初回の授業でも使います。著作権法にふれるので、コピーはやめてください。
*受講希望者は必ず初回授業に出席してください。当日の読売新聞朝刊も持参してください。
*チームワーク中心です。授業では毎回、冒頭に発表時間を設けるため、無断欠席・遅刻はお断りします。
*受講者は30人までとします。希望者が多い場合には、1年生を優先します。
*水曜日2限クラスのみ、上智大学との合同授業を予定しています。企業経営者らも参加します。
*4単位の授業です。金曜日はチームを中心にした時間で、この日のみ体育館で行います。

2. 授業の到達目標

(1)新聞を毎日読む。
(2)自分以外の誰かの立場で考えることができる。
(3)論旨明快な文章を書ける。読み手に誤解させず、自分の考えを文章で伝える。

3. 成績評価の方法および基準

⑴日々の課題（社説の視写、コンセプトマップ）　50%
⑵期末課題（論文、ポートフォリオ、ポスターセッション）　50%

4. 教科書・参考文献

教科書
読売新聞の朝夕刊
参考文献
*帝京・上智大学の学生チームが作成したスペシャル教材を配ります。

5. 準備学修の内容

⑴読売新聞の朝夕刊を毎日読んでください。
……授業日だけ読んでも社会を理解することは困難です。社会は日々刻々と動いています。
⑵気になった記事をもとに、コンセプトマップを広げてください。
……毎日1時間は必要です。授業中にピアレビュー（履修者相互での評価）をします。
⑶社説を書き写してください。
……論調への迎合は求めていません。こちらも授業中、ピアレビューをします。
(4)授業外でチームワークに取り組んでください。
……毎回、冒頭に発表と質疑応答の時間を設けています。

6. その他履修上の注意事項

「手書き」を重視しています。思考は自分の手で書くことで始まり、チームワークという「土俵」で磨かれ、書くことで思考がさらに深まる……。この繰り返しだからです。どのぐらい自分の思考力が鍛えられているか、毎回の最後10分で書く「リフレクションシート」でつかめます。A4サイズの9割以上を書くことが必須です。

教材に対する注文や意見、改善案はいつでも受け付けます。松本美奈（水2、金2限）までお寄せください。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション　なぜ質問力が大切か。
なぜ質問力か。なぜ新聞を教材に使うのか。質問力を磨くプロセスとは。
【第2回】　チームビルディング
グループとチームは同じか、違うか？
【第3回】　自分以外の誰かに「なりきる」
なりきるとはどういうことか
【第4回】　チームビルディング
チームでどう課題に取り組むのだろうか？
【第5回】　自分以外の誰かに「なりきる」
なりきるには何を考えたらいいか
【第6回】　チームビルディング
チームのデメリットとは？
【第7回】　自分以外の誰かに「なりきる」
なりきって何をするか
【第8回】　チームビルディング
チームのメリットは？

【第9回】　論旨明快に問うために①　構造と作法
社説に何を学べるか

【第10回】　チームビルディング
どうしてチームになれないのだろう?

【第11回】　論旨明快に問うために②　構造と作法
新聞をどう読んだらいいのか

【第12回】　チームビルディング
どうしたらチームになれるのだろう?

【第13回】　チームビルディングをふりかえる(チーム編成を替える)
個人<チーム?　個人>チーム?
*最終課題のテーマを発表　*なりきるための「チーム読書」

【第14回】　チームビルディング
チームになれるか?

【第15回】　コンセプトマップ①
分解・分析・分類・転換・展開

【第16回】　チームビルディング
チームワークをどう進めていこうか?

【第17回】　コンセプトマップ②
自分自身のどんな思考が見えてくるか

【第18回】　チームビルディング
自分とメンバーの考えが違ったらどうするか?

【第19回】　テーマと論点①
コンセプトマップから質問を抽出する

【第20回】　チームビルディング
何もしないメンバーがいたらどうするか?

【第21回】　テーマと論点②
抽出した質問を磨く(分類・転換)

【第22回】　チームビルディング
「話し合い」ができないのは、なぜだろう?　どうしたらいいのだろう?

【第23回】　テーマと論点③
タイトルをつける

【第24回】　チームビルディング
チーム内で「不公平」があるときにどうするか?

【第25回】　質問力を発揮する①
期末課題(リポート)提出、履修者相互の評価

【第26回】　チームビルディング
チーム内に「いさかい」が起きたらどうするか?

【第27回】　質問力を発揮する②
期末課題(ポートフォリオ)提出、履修者相互の評価

【第28回】　チームビルディング
「チーム」になれただろうか?

【第29回】　質問力を発揮する
ポスターセッション(チーム単位)　最優秀チームは、最終回で発表

【第30回】　チームビルディング①
クラス代表によるポスターセッション